

平成18年11月8日

産業廃棄物不法投棄事案について

岐阜市産業廃棄物不法投棄対策本部

1 燃焼ガス発生状況調査結果について

担当・問い合わせ先 環境事業部産業廃棄物特別対策室（内線6269）

産業廃棄物の撤去作業の安全及び周辺環境の保全に資するため、燃焼ガス発生状況調査を実施しましたので、その結果について以下のとおり報告します。

- (1) 調査の内容
- ①測定箇所…… 廃棄物層内部で燃焼している、あるいは燃焼の影響を受けていると想定されるエリア周辺のボーリング孔 7箇所
 - ②調査項目…… ガス温度、ガス圧、水素、酸素、一酸化炭素、二酸化炭素、窒素、メタン、硫化水素、塩化ビニルモノマー、ダイオキシン類
 - ③調査回数…… 9月(今回分)、18年12月、19年2月の3回
- (2) 調査結果 別紙のとおり
- (3) 総括

周辺環境モニタリングの結果からは周辺環境への影響は確認されておらず、今回の調査結果を踏まえ、今後の対策については、安全を第一に、より綿密な対策を講じていくこととします。

燃焼ガス測定結果一覧

(調査機関：(株)環境科学研究所)

調査地点		b-23	b-30	b-31	b-36	b-38	b-43	B-01
ガス温度	°C	47.2	57.2	75.2	51.5	41.6	43.8	44.4
ガス圧	Pa	34	66	78	17	4	7	10
水素	%	<0.1	<0.1	1.2	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
酸素	%	19	19	3.5	1.5	1.0	1.4	1.3
一酸化炭素	%	<0.05	<0.05	1.2	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
二酸化炭素	%	0.79	0.88	12	14	20	21	18
窒素	%	78	77	80	75	42	29	56
メタン	%	<0.05	<0.05	0.45	6.6	36	46	22
硫化水素	ppm	0.28	0.012	0.75	3.8	8.9	7.6	1.2
塩化ビニルモノマー	mg/m ³			0.16				
ダイオキシン類	ng-TEC/m ³ N			95				
(コメント)		※1		※2	※3			

- ※1：酸素濃度が高く、硫化水素濃度が低いことから、比較的好気的な雰囲気中で発酵していると考えられる。
- ※2：水素及び一酸化炭素濃度が高いことから不完全燃焼していると考えられる。このため、ダイオキシン類が検出されたが、廃棄物層内に封じ込められている状況であり、周辺への影響は認められていない。
- ※3：酸素濃度が低く、メタン濃度が高いことから、嫌気的な雰囲気中で発酵していると考えられる。

調査箇所図



凡 例 (調査項目)

- : 水素、酸素、一酸化炭素、二酸化炭素、窒素、メタン、硫化水素、ダイオキシン類、塩化ビニルモノマー
- : 水素、酸素、一酸化炭素、二酸化炭素、窒素、メタン、硫化水素